

石川県高等学校新聞コンクール

2年ぶりの最優秀賞



11月11日に行われた第70回石川県高等学校新聞コン



賞状と盾を持つ部員一同

クール総合の部審査会において桜高新聞第240号が2年ぶりとなる最優秀賞に選ばれた。
この審査会で、桜高新聞は特集記事の多面性や構成、レイアウトなど、様々な面において優れていると評価された。

この結果について、当時

部長の北川青空さん(305H)は、「10年連続の最優秀賞を逃してしまっただけに寂しいけど、部活動引退の前に作った新聞で2年ぶりに最優秀賞を取れたので、嬉しかったです。内容については至らない所もあったけど部員一人ひとりが全力を注ぎ、コロナ禍で遠くへの取材には行けなかったなか、生徒にとつて身近な内容の記事を深く書くことができて良かったです。部員たちには今までの先輩たちが作ってきた新聞部の伝統を引き継いで部を盛り上げていき、新聞の良さを伝えていってほしいです。」と語った。また、現部長の浅田葉さん(207)は、「自分たちで作った新聞が最優秀賞に選ばれて嬉しかったです。最優秀賞を取り続けるという先輩たちが作ってきた功績が一度途切れてしまったけど、2年ぶりに最優秀賞に選ばれたことをきっかけに次の年も最優秀賞を見据えて新聞を作っていきたいです。今は部員が少ないけど、だからこそ部員全員で協力していきけるように部を引っ張っていきたいです。そして先輩たちから学んだことを最大限に活かして今よりも新聞



賞状を受け取る新聞部

のクオリティを上げ続けていけるようにしたいと思っています。」と語った。また、同日に行われた部門の審査会においては、企画賞と学芸賞に選ばれた。この審査会において本校の新聞は、「視点が独創的で面白く、記事が高校生向けにしてある」「カラフルで見やすい」「過去の新聞のテーマを活用している」

結果は次の通り
総合の部
最優秀賞
桜高新聞240号
部門の部
企画賞
学芸賞



今回の新聞紹介号では、第70回石川県高等学校新聞コンクールについて特集しました。
新聞部は年中部員を募集しています。文章力をつけたい方、新聞に興味がある方、ぜひ講義室Aへ。
編集・発行 新聞部